

「市長、出勤！まちトーク in 西与賀」議事録

令和7年5月24日（土）

西与賀公民館

※意見交換の内容は要約しています。
(太字は参加者の意見、細字は市長の応答です。)

【意見項目】

- 1 西与賀小学校の体育館について
- 2 厩外雨水幹線の草刈りについて
- 3 公園の整備について
- 4 江藤新平の出航地について
- 5 放置された漁船について
- 6 城西中跡地の活用について
- 7 治水対策について
- 8 排水対策について
- 9 部活地域移行について
- 10 職員の接遇について
- 11 米の価格高騰について

【意見交換内容】

1 西与賀小学校の体育館について

西与賀校区は、小学校よりも高い建物がほとんどなく、災害時は小学校が唯一の避難場所になると思いますが、体育館の老朽化が進んでおり、様々な障害が出てきています。例えば、トイレは、狭い和式の便器のため高齢者や障害者が使いづらく、男子トイレと女子トイレのドアが対面になっているため、中が見えてしまう構造になっています。また、玄関は、地盤沈下の影響か、階段に30センチ近い段差が生じており危険な状態になっています。

それから、北側にスロープがありますが、屋根がないため雨が降った時は非常に使いづらいため、新たにスロープをつけてほしいと思います。

その他、体育館の収納関係が非常に狭いとか、ベンチが欲しいという意見もあります。また、西与賀小学校の運動場は非常に水はけが悪い状態です。水はけが良くなるよう改善していただきたいと思います。

西与賀校区は、人口が少しずつ増えている町です。新しく入ってくる方々のために、このような心配がない町になってほしいと思っています。

(市長)

非常に詳しく課題を教えていただき、ありがとうございます。お話いただいたことは、

大事な課題だと思いました。

小学校の体育館については、築年数や施設の傷み具合に応じて、総合的に判断しながら、計画的に改修しています。

西与賀小学校は築 43 年、富士中学校が築 59 年、東与賀小学校が築 54 年ということで、他にも非常に古い建物がありますが、これらも含めて計画的に大規模改修を実施しています。伺ったお話も含め、総合的に判断していきたいと思います。

トイレについて、様々な課題をお話しいただきましたが、和式を洋式に改修することは必要だと思いますので、実施に向けて検討してまいります。

また、地盤沈下で玄関に段差が生じているということにつきましても、安全確保上、問題があると思いますので、早急に改修したいと思います。

運動場についても、状況を確認させていただきます。

2 厩外雨水幹線の草刈りについて

厩外ポンプ場から北へ行った厩外中地区の河川についてです。

法面（のりめん）の工事をしていただいた所は、水害対策として効果が出ていますが、工事されずに残されたままの傾斜面があり、年 2 回の清掃活動の時期には、非常に危険度の高い中で、心配しながら草刈りをしている状況です。

特に、場所によっては石が非常に多く、坂にもなっているため、草刈り機が使用できません。除草剤を使用すると根も枯れるため、大雨が降ると斜面の土が流され、崩れていく状況です。このため、参加者の高齢化が進む中、なんとか草刈りしていますが、川に落ちた人や落ちて骨折された人が今までに複数人おり、4 月も骨折の事故が発生しています。

残りの法面について工事をしていただけないでしょうか。

（市長）

本市の河川清掃は 45 年も継続している取組であり、地域の皆さんにご協力いただいていることは、本当にありがたいことだと思っています。

ご意見いただいたように、河川清掃については、参加者の高齢化が進んでいることや、非常に危険な場所があるなど、大きな課題もあると思っています。

厩外ポンプ場につながる水路の土手については、草刈りをする上で非常に危険な部分があるということで、この部分の草刈りは業者に委託したり、コンクリートを張ったりして対応しています。

また、防草シートを設置してほしいとのご意見を地元の方からいただいているので、今後計画していきたいと思っています。

それから、高低差のあるような水路での作業となると、水草を岸に上げることが重労働になります。市が「荷揚げ機」を導入していますので、そういうものも活用していただきながら、作業の負担を軽減していただければと思います。

3 公園の整備について

私には子どもが3人おりますが、小学生の子どもが平日に友達と遊ぶ際、遊ぶ場所がない状況です。

西与賀には宅地の造成地が増えて、若い世代が多くなっています。

周りの父兄の話聞いても、同じように平日に遊ぶ場がなく自宅前の道路で遊ばせている状況ですが、トラックなどの通行量が多いこともあり、危険な場面が多々あります。休日に家族で遊びに行く際は、本庄町の本庄公園や嘉瀬の森林公園、東与賀の干潟公園に行きますが、子どもたちには地元の西与賀に愛着を持ってほしいという思いがあります。平日や休日に家族で遊びに行ったり、放課後に子どもたちが集まって遊べたりする公園が、西与賀にもできないでしょうか。子育て世代としての要望です。

(市長)

西与賀の校区内には城西児童遊園や城西広場、農村公園などの公園がいくつかあり、これらの公園について、質を上げていくことも大事だと思います。

また、「新しい公園を造る」となると、用地の確保や、造った公園の維持管理も課題となります。

ご意見をお聞きしながら、担当課とできることを考えていきたいと思っています。

4 江藤新平の出航地について

西与賀校区には、七賢人に関する遺跡が2つあります。

1つは、副島種臣公が幼少の頃に住んでいた場所です。まちづくり協議会に説明看板を立ててもらいました。

2つ目は、江藤新平の出航地です。佐賀戦争の後、江藤新平が鹿児島に逃れる際に出航した場所で、教育委員会が説明看板を立てました。その場所が荒れているので、ぜひ整備をお願いできないでしょうか。

(市長)

そういう貴重な出航地があり、荒れているとのことですので、見させていただきたいと思っています。

5 放置された漁船について

先ほどお話があった江藤新平の出航地がある丸目自治会の者です。出航地の碑は、教育委員会の方にきちんと作っていただきましたので、管理や整備は私たちがきれいにしていきたいと思っています。

そして、江藤新平の出航地の周辺に、以前は持ち主があったと思われる遊漁船が放置されています。持ち主が高齢になられて、そのままになっているものと思われます。

佐賀土木事務所に毎年処分をお願いしていますが、全く進みません。30艘ほどあり、木造船であれば経年劣化で無くなるかもしれませんが、FRPというグラスファイバー製

なので、朽ちて無くなるようなこともありません。3年ほど前に土木事務所で予算を取っていただきましたが、3艘分の処分費用でした。玄界灘の唐津や伊万里でも同じような悩みがあると聞いています。

できましたら、現地を見てご確認いただけないでしょうか。負の遺産が蓄積しないようにお願いしたいと思います。

もう一つ、この川に土砂が溜まって、川幅が狭くなり水深も浅くなっていますので、ご対応をお願いします。

(市長)

本庄江の管轄は県の佐賀土木事務所になりますが、船の不法投棄は悩ましい問題だと思います。現場を見させていただきたいと思います。

6 城西中跡地の活用について

西与賀校区に城西中跡地があり、今はほとんど利用されていません。グラウンドの中央あたりは、グラウンドゴルフやサッカーをされる方たちが踏み固めるので草が生えていませんが、端のほうは草が茂っています。

市役所で、大きな木の伐採などはしてもらえますが、草は頻繁に伸びるため草刈りが追いついていません。マムシが出ることも考えられます。草が生えないようにしてもらえないでしょうか。

また、広い場所ですので、バルーンフェスタ時の駐車場としての活用や、地域治水のための土地として活用できないでしょうか。低床公園にすると整備するために予算がかかりますが、20センチから30センチの止水板をつけるだけでも、調整池と同じように一時的に水を溜めることができると思います。

ぜひ城西中学校跡地の有効利用を検討してください。

(市長)

城西中学校は、移転してから約37年が経ち、地域の皆さんは土地の活用について気にされていることだと思いますし、私自身も城西中跡地の活用について考えることは大事だと思っています。

現在、金立町に「東名遺跡ガイダンス・埋蔵文化財センター」の整備を進めており、城西中跡地に保管している文化財を全て移転させたいと考えています。そうなれば、城西中跡地を活用しやすくなると思います。

それから、今年度中に「佐賀市排水対策基本計画」を見直そうとしていますが、その中において、今ある設備や施設を生かした治水対策を強化したいと考えています。

具体的には、お話しいただいたような発想で「既存の調整池をもっと掘り下げる」ですとか、「学校のグラウンドを治水に活用する」など、公共施設に雨水を貯留する「溜める対策」に取り組んでいくということです。

流域治水については、様々な対策を行いながら、シミュレーションによる検証をしつつ

対策を考えていきたいと思います。伺ったご意見も参考にさせていただきます。

7 治水対策について

佐賀の地は、400年前に成富重安などの先人によって、ものすごい数の堀を利用して水を溜め、ダム化しています。

それから、佐賀市は、北部バイパスと西部環状線、南部バイパス、東部環状線で市内が道路に囲まれています。

間もなく雨季に入りますが、現状の街の作り方では水が流れていきません。

最近の新聞で、有識者会議で大雨の際に「水を貯める」対策を強化することが報道されていました。佐賀市内にある小中高のグラウンドにため池を作ろうとのことですが、とんでもないことだと思います。

なぜ水が流れないのか、溜まるのかを、有識者の方も知らないのではないのでしょうか。佐賀のまちの作りを勉強していただけないのでしょうか。

(市長)

詳しくご説明いただきありがとうございます。

排水対策については、各地域の特徴を踏まえながら効果的な対策を取っていきたいと考えています。

例えば、流域の中で水の流れがボトルネックになっている場所や、「溜める」対策も闇雲に打つのではなく、効果的な場所におこなうということです。

学校であれば、溜める対策で影響を受けることもあると思いますので、そういうところも含めてよく議論して検討したいと思います。

8 排水対策について

高柳町・平松・城西団地周辺は、1時間に50ミリの大雨が降ったら膝下まで溜まります。西与賀と嘉瀬が本庄江に排水するので、満潮になったら全く排水できなくなりますが、干潮時にポンプを利用して水を排水するので、浸水している時間は短くなりました。

佐賀城のお濠の水を早めに下げて対応することは、10年以上前から私たちは主張しており、非常に良い取組だと考えています。

お濠を活用して、排水対策をしていただきたいと思います。

(市長)

排水対策については、引き続きしっかりと取り組んでまいります。

9 部活地域移行について

中学校の部活動の地域移行に関することです。

私は、以前中学校の外部コーチをしていました。小学校と中学校を一つの地域クラブとして、そのコーチに私を指名していただければと思います。

予算もありません。今も無償で活動しています。

(市長)

子どもたちのために熱心に活動いただき、ありがとうございます。お話しいただいたことは、教育委員会に伝えておきたいと思います。

10 職員の接遇について

西与賀の「今昔物語」というものを昨年から作り始めて、その資料を市役所に調べに行きました。

すると、とても親切な部署もあれば、非常に冷たい対応をする部署もありまして、がっかりしました。

ぜひ職員教育をしていただきたい。市民はお客様だという意識で、対応していただければありがたいと思います。

(市長)

職員の対応に、至らない部分があり、不愉快な思いをされたということにつきましては、大変失礼しました。

西与賀の「今昔物語」を作っていただいているということで、本当にありがとうございます。

市民の皆さんへの接遇や対応につきましては、各部局でも研修などを行っているところですが、改めて職員に伝えていきたいと思います。

11 米の価格高騰について

今、米がすごく高くなっています。

去年は30キロを1万円ぐらいで買っていました。今は「さがびより」が10キロで4,900円です。もっと高いところもあります。

なぜこうなったのかよく分かりませんが、なるべく米を食べないようにしています。

市長は、今のこの状況をどのように考えていらっしゃいますか。

(市長)

米の問題ですね。農林水産大臣も代わられて、精力的に対応されていると思います。

「備蓄米を5キロ2,000円台にする」とか、「直販を可能にする」ということも報道されています。

私の家庭にも食べ盛りの子がいますが、皆さん、食料品などの物価高で困っておられると思います。

新しい大臣に期待したいと思います。